

鶴見の安全・安心の街づくりに朗報

待望の『スーパー防犯灯』設置される！

鶴見駅前地区（東口）

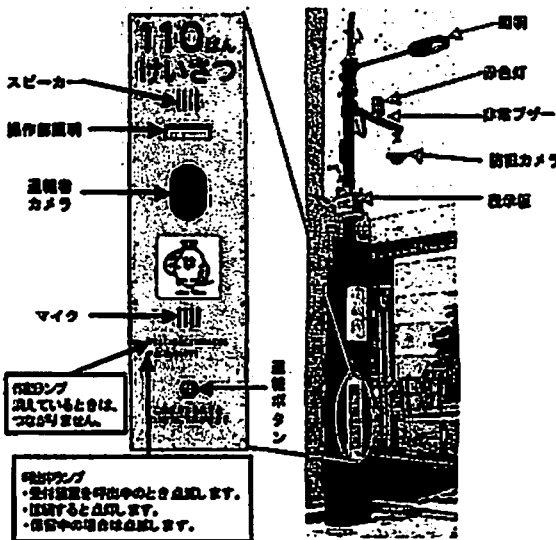
鈴木県議・まきしま市議そして公明党鶴見支部が導入を推進してきたボタン一つで鶴見警察に緊急通報でき、インターホンや防犯カメラを備えた5基の「スーパー防犯灯」が鶴見駅東口駅前地区に設置されました。また、その運用式が12月22日午前11時から鶴見中央4丁目10番5号の下三公園で開催され、スーパー防犯灯の区内での運用が開始されました。



鈴木県議・まきしま市議と「グループ」の皆さん

や目撃した場合、鶴見警察に通報ボタンを押すことで直接通出するシステムです。通報ボタンを押すとサイレンが鳴り赤色灯が回り周囲に異常を知らせます。また同時に備付けの360度回る防犯カメラが作動複数のカメラで逃走する犯人を録

スーパー防犯灯・ミニスーパー防犯灯



画し通報を受けた警察が犯人の確認ができるという優れたものです。当日、参加した公明党鶴見支部の党員の方々からは「鈴木県議、牧嶋市議を中心に長い間公明党鶴見支部としても『スーパー防犯灯』の導入を要望して行動してきましたが、このように実現できうれしいうれしい限りです。この実績がさらに鶴見区の安心・安全の街づくりにつながることを願っています」等々の喜びの声が多く聞かれました。（「スーパー防犯灯」の設置場所は裏面に）